

平成22年度

県下社会人都市リーグ決勝大会

大会プログラム

期 日 平成22年11月7日 ~ 12月5日

会 場 播 磨 光 都 サ ッ カ ー 場
播 磨 光 都 サ ッ カ ー 場

主 催 兵 庫 県 社 会 人 サ ッ カ ー 連 盟

社 団 法 人 兵 庫 県 サ ッ カ ー 協 会

大会役員

大会委員長 桐原正記
競技委員長 岸添浩
副委員長 山本幸夫 澤山武 森川智司
運営委員 松本猛 中山剛 稲田洋一 浜添一浩
永田裕之 永穂輪 三阪公郎 藤原浩之
前田晋吾 松永和也 松井隆典 野津実
藤原一臣 北村徹矢 古塚恵太郎 谷井恒介
海老純 吉川明典 竹中正幸 菅沼雅典
大森昭雄 西山孝 船津大輔 松原史典
亀井茂人
審判委員長 柳澤和也
審判副委員長 大西弘之 小林茂幸
審判委員 兵庫県サッカー協会 登録審判員 (3級以上)
規律委員長 岸添浩
規律委員 澤山武 森川智司 山本幸夫 柳澤和也
事務局 松本猛 山本幸夫 三阪公郎
連絡先 兵庫県社会人サッカー連盟

〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 2-1-10

(社)兵庫県サッカー協会 内

県下社会人都市リーグ決勝大会要項

- 1) 主催 兵庫県社会人サッカー連盟
社団法人兵庫県サッカー協会

2) 大会要項

1. 主旨

本大会優勝・準優勝チームは県リーグ2部に自動昇格する。

2. 参加資格

a チーム資格

平成21・22年度日本サッカー協会及び兵庫県1種社会人連盟へ登録されたチームで、各支部で推挙され、2年以上都市リーグに貢献し県リーグを目指したチーム。

b 選手資格

平成22年11月1日(大会開始6日前)までに選手登録が完了している者。

本大会のエントリーは30名とし、参加選手は(財)日本サッカー協会発行の選手証を持参する者に限る。

3. 大会参加金

1チーム ¥20,000 (振込手数料 チーム負担)

振込先

楽天銀行	ジャズ支店
普通	4738854
口座名	ヤマモト ユキオ

(10月31日までに振込完了して下さい。)

4. 表彰

優勝、準優勝チームに賞状・記念品を授与する。

5. 参加チーム決定方法

各支部代表1チームと登録最多支部1チーム及び前年度本大会1位・2位チーム所属支部から1チームの合計16チームとする。ただし、同一支部よりの出場は2チームを超えないこととする。(1位・2位が同支部の場合は3位の支部に出場資格を与える。)

6. 競技規則

本年度(財)日本サッカー協会競技規則。

7. 試合形式

トーナメント方式により4チームを決め、4チームによるリーグ戦方式。

組合せ抽選時に1回戦は、同支部同志は対戦しない様にする。

8. 試合時間

80分とする。トーナメント戦において勝敗の決しない時は、PK戦により次へ進むチームを決定する。リーグ戦は勝点方式とし、80分以内勝ちが3点、PK勝ちが2点、PK負けが1点、80分以内負けが0点とする。勝点と同じの場合は得失点差の大きいチームが上位となる。勝点・得失点差がともに同じ場合は総得点の大きいチームが上位となる。

9. 選手人数

如何なる事由によらず試合時間に11名に満たないチームは棄権となり、相手チームの勝ちとする。

10. メンバー表の提出及び交代選手

メンバー登録用紙にて試合開始30分前までにスターティングメンバーと交代要員7名以内を記入の上、選手証とともに本部に提出する。選手交代は5名まで随時交代できる。

11. ベンチ及びグラウンドに入れる選手数の制限

ベンチ入り人数は、予めメンバー表に記載された18名と監督・コーチ・トレーナー・主務等の計24名以内とする。従って、試合前の練習にもこの24名以外はグラウンドに入れません。

12. ユニフォーム

参加申込書で登録された選手固有の背番号の付いた統一されたユニフォームを着用すること。ユニフォームは常に「正」・「副」2種を準備すること。対戦チームが同色の場合は、原則として組合せ番号の若いチームが「正」のユニフォームを着用する。

13. 反則退場

本大会試合中退場処分を受けた選手は、自動的に次1試合出場停止とする。ただし、負け試合の場合は次の公式戦に反映する。（各都市協会のリーグ戦等）以後の処理は、兵庫県サッカー協会規律委員会の裁定による。本大会中警告2回で次1試合出場停止とする。なお、警告は次の別の大会には持ち越さない。

14. 審判員・記録員

チームは審判員（4級資格以上）1名・記録員1名を定められた時間に派遣する。審判員については審判服・用具（ワッペン・手帳を含む）を持参する。割当審判の不履行や無資格者を派遣した場合その当該チームは失格となる。

15. 参加申し込み

K i c k O f f から申し込むこと。

締切: 2010年11月1日、18:00迄

申し込み後のエントリー変更は一切認められない。

16. 負傷の取扱い

試合中及び近辺での負傷発生の処置は当該チームで行う。

17. 器物損傷の取扱い

試合中又は練習中に場内外の器物に損傷を与えた場合、当該チームで弁済する。

18. 落雷事故防止に関する試合の取り扱いについて

試合開始後、雷の為に試合を中断し、再開出来ない場合はその時点のスコアにより決定する。

同点の場合は抽選により決定とする。

試合開始前に中止となった場合は大会運営本部で決定する。